

図書館の職員さんに聞いてみよう！

本のはなし

話題の
新刊本！

（一般書）

世界は思考で変えられる
～自閉症の僕が見つけた「いつもの景色」が輝く43の視点～
著：東田 直樹
出版：河出書房新社

（児童書）

あしなが
作・絵：あきやま ただし
出版：講談社

会話ができない自閉症作家が、自分と向き合い続けてきたからこそたどり着いた、生きることの本質。視点を変えることで、悩みが悩みでなくなるための考え方を、43の言葉にまとめる。各章末に「猫のミーヤ」などの物語も掲載。（中央図書館所蔵）

すらりとした美しい犬・あしながは、のら犬たちから嫌われていました。かっこいいけど最低のやつ。みんなのうわさ話を信じていたのら犬のケン、ある日あしながの本当の姿を知ります。その時ケンの中で何かが変わり始め…。（中央図書館所蔵）

図書館からの
まめ知識

Vol.85

図書館に『玩械文庫コーナー』
開設！

奈良カエデの郷「ひらら」（菟田野）に、カエデや植物、料理などの書籍を集めた『玩械文庫』があるのをご存じでしょうか。この文庫は、平成27年にオープンし、「ひらら」を訪れる方々に閲覧いただいております。今月から、文庫の開室日を拡大し、「ひらら」開館日の午前9時～午後4時となりました。

また、中央・大宇陀の図書館でも、『玩械文庫コーナー』を開設し、文庫の魅力をお届けしています。

ひららのカエデは、春から初夏が一番美しいとか…。カエデを楽しんだ後は、『玩械文庫』へぜひお立ち寄りください。

図書館からのお知らせはP29

消防団による防火パレード実施

2月28日

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」をスローガンとした春の全国火災予防運動（3月1日～7日）に合わせ、消防団による防火パレードが行われました。

市役所で出発式を行った後、各管轄地域において、市民に火災予防を呼びかけました。

春は火災が発生しやすい季節です。火を取り扱う際には、十分注意してください。



▲市役所での出発式の様子。その後各地域に向けて出発

大和富士登山大会を開催

2月21日

毎年恒例の登山大会。榛原にある額井岳（別称：大和富士）で、市観光協会主催により開催しました。

大和富士ホールを出発して、十八神社からそれぞれのペースで山頂を目指しました。途中、少し険しいところや、雪が残っているところもありましたが、山頂で昼食を食べ、山部赤人の墓を経由して大和富士ホールへ戻る全行程約7kmのコース。

今年は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、毎年地元の方々が準備してくださる豚汁などの振る舞いも断念せざるを得ない状況となりました。しかし、地元の新鮮野菜などが当たる抽選会も好評で、毎年参加される方や子どもたちなど、幅広い世代の参加者130人が大和富士を楽しめました。



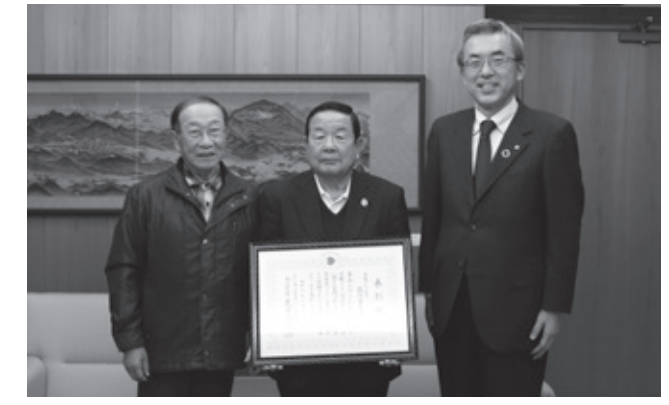
萩乃里自治会 令和2年度きれいな奈良県づくり 功労賞受賞

2月9日

萩乃里自治会は、「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進協議会から「令和2年度きれいな奈良県づくり功労賞」を受賞され、同自治会会長 高見喬宏さん、副会長 和田光宏さんが金剛市長を表敬訪問されました。

この賞は、美しい景観や循環型の持続可能な社会づくりに貢献した団体を表彰する制度です。

同自治会は昭和53年から歩道沿いを花できれいにする「花いっぱい推進事業」を始め、自治会内の景観維持に取り組まれていることが評価されました。



▲左から和田副会長、高見会長

土砂災害防止に関する絵画作品 優秀賞受賞

3月16日

国土交通省が行う「土砂災害防止に関する絵画・作文」の募集で、榛原小学校1年生の山本知佳さんが、見事優秀賞（事務次官賞）を受賞されました。

今回の募集は、毎年6月に実施される土砂災害防止月間の一環として、次代を担う全国の小・中学生を対象に土砂災害および防止について理解を深めてもらう事を目的に行われています。今回、県での地方審査で選ばれたのち、国土交通省の中央審査において、3,676点の応募のなかから選ばれました。



▲榛原小学校で行われた表彰式
◀受賞作品



それぞれの思いを込めて、 鳥見山公園に桜を記念植樹

2月28日

市を代表する観光スポットである鳥見山公園。四季を通じて多くの方に足を運んでいただき、愛着ある公園づくりを目指して、市観光協会主催で桜の記念植樹祭を開催しました。

事前に申し込みをされたご家族やカップルなど約100人が参加され、古希のお祝いや結婚記念など、それぞれの思いを込めて、桜の木を一本ずつ植えられました。今年は50本のソメイヨシノを植樹しました。

鳥見山公園内にある「2000年の森」の隣接地に、今後3年かけて桜の植樹をしていく予定です。



▲それぞれの思いを込めて植えました